

## 現地指導を実施する上での新型コロナウイルス感染症の予防対策について

「飛沫感染と接触感染を防ぎましょう。」

1. 手洗いと手指消毒を徹底する。
2. 体調不良者、発熱者は参加を取りやめる。
3. 参加者はマスク着用をする。
4. 身体的距離[できるだけ2m(最低1m)]を確保する。
5. 会話をする際は、相手に飛沫が付着しないように可能な限り真正面を避ける。
6. 打合せを行なう場合の座席の配置は前後左右に1席以上空ける。
7. 手で触れる共有部分(ドアノブ、机、手すりなど)を消毒してください。
8. 「三つの密」にならない工夫をします。



9. 厚生労働省ホームページ(<https://www.mhlw.go.jp/index.html>)に掲載されている「新型コロナウイルス感染症への対応について」を確認のうえ、感染症の罹患予防及び拡大防止に努める。

※ 上記項目については、必要に応じて繰り返してアナウンスを行う。